

施策項目 I－3－③ 高齢者が個性豊かに生き生きと、安心して暮らし続けられる地域社会の実現

【目標】

高齢になっても個性豊かに生き生きと、住み慣れた地域で暮らし続ける社会づくりを推進します。

【現状と課題】

現在、本県では約4人に1人が高齢者となっており、今後も、都市部を中心に急速に高齢化が進むことが予測されています。

こうした社会を活力あるものとするためには、健康づくりや介護予防を推進していく必要があるほか、多くの高齢者が「社会活動に参加したい」と考えていることから、高齢者が意欲や能力に応じて活躍できる生涯現役社会の実現に向けた環境整備が重要です。

また、平成27年度に実施した、第51回「県政に関する世論調査」の結果によると、県民の約75%は「介護が必要になっても住み慣れた地域で暮らし続けたい」と考えていることから、地域包括ケアシステムを構築するため、在宅介護サービスの充実や医療と介護の連携強化、特別養護老人ホームをはじめとする様々なニーズに応じた高齢者の住まいの整備等の推進が求められています。

さらに、医療や介護ニーズの増大に伴い、これらのサービスを支える人材の確保・定着も課題となっています。

高齢者が安心して地域で暮らし続ける社会の構築のため、早急に対策を講じる必要がありますが、地域における高齢化の進展状況、地域資源などに差があることから、地域の実情に応じた取組が求められます。

【取組の基本方向】

高齢化の進展に対応した生涯現役社会の実現に向けた環境整備や健康づくりを進めます。

社会全体で高齢者の暮らしを支える地域包括ケアシステムの深化・推進を図るため、医療と介護の連携の推進や生活支援サービスの充実、高齢者が暮らしやすい住まい・まちづくりや互いに支えあう仕組みづくり、総合的な認知症施策を進めるとともに、市町村による地域の特性に応じた取組を支援します。

あわせて、福祉や介護に関わる人材の確保・定着対策を積極的に推進します。

さらに、介護保険事業の実施主体である市町村に対し、事業の運営が健全かつ円滑に行われるよう助言・支援などを行います。

【主な取組】

I－3－③－1 生涯現役社会の実現に向けた環境整備と高齢者の健康づくりの促進

高齢者の中には社会参加や就業に意欲のある方も多いことから、高齢者が生きがいを持ちながら社会の中で役割を担う「生涯現役社会」に向けた地域づくりを推進します。

そのため、老人クラブ活動の活性化や高齢者が主体となって地域課題の解決に取り組む活動の促進など、高齢者の地域での活躍への支援や、生涯大学校において「生きがい・健康・仲間づくり」の視点を基本とした運営を行っていきます。

あわせて、高齢者の雇用・就業の拡大を図るため、「千葉県ジョブサポートセンター」での就労相談や再就職支援セミナー、企業と求職者の交流会等を行うほか、県内各地でも市町村と共に出張セミナーなど各種の就労支援や、公益社団法人千葉県シルバー人材センター連合会に対する補助等を実施します。

また、高齢になっても健康で生き生きと自立して暮らせるよう、高齢者が自ら行う日常的な健康づくりの推進と介護予防等の取組を推進します。

- ・老人クラブ活動への支援（再掲）
- ・生涯大学校における健康づくり、生きがいづくり、地域活動の担い手の育成
- ・高齢者への就労支援
- ・高齢者の健康づくりと介護予防の推進

I－3－③－2 地域包括ケアシステムの推進体制構築への支援

介護や生活支援が必要になっても、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、日常生活圏において医療・介護・予防・住まい・生活支援サービスが一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築を進める必要があります。

構築に当たっては、行政による医療・介護の基盤整備をはじめとする各種施策のほか、地域ぐるみで取り組む必要があることから、市町村と連携して県民の理解を促進します。

また、システム構築の要となる地域包括支援センターの機能強化を図るほか、各種研修や情報提供等により、構築に取り組む市町村を支援します。

- ・地域包括ケアシステムの推進に向けた県民の理解の促進
- ・地域の個性に応じた体制づくりを進める市町村への支援

I－3－③－3 医療・介護連携の推進と地域生活を支える介護・生活支援サービスの充実

介護が必要になっても高齢者が地域で安心して生活できるよう、医療・介護を担う多職種の協働を支援し、医療サービスと介護・福祉サービスが連携した包括的な在宅ケアサービスの構築を進めるとともに、在宅介護をはじめとする各種介護サービスの基盤整備と質の向上を図ります。

また、市町村が取り組む地域で活動する様々な団体やボランティア等を活用した高齢者のくらしを支える地域づくりを支援します。

- ・切れ目のない在宅ケアサービスの提供に係る医療と介護の連携体制の構築支援（再掲）
- ・地域密着型サービス等の介護サービスの整備・充実
- ・介護サービスの質の確保・向上の促進
- ・市町村が行う総合事業（介護予防・日常生活支援総合事業）への支援

I－3－③－4 高齢者が暮らしやすい住まい・まちづくりの推進

高齢者の増加に伴い、重度の要介護高齢者の増加が見込まれるため、施設介護に対する